

# 福島県教育旅行ジャーナル

Fukushima Prefecture Educational travel journal

Vol.5  
平成26年1月発行

発行責任者 福島県観光交流課  
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16  
TEL:024-521-7286 FAX:024-521-7888  
E-mail:tourism@pref.fukushima.jp

編集 教育旅行再生のための調査・情報発信事業事務局  
〒963-8032 福島県郡山市字下亀田17番地の7 (株・プロジェクト内)  
TEL:024-934-5020 FAX:024-935-0760  
E-mail:kyoiku.travel@leprojet.co.jp

福島県内では地域の自然や文化を生かした、特色ある教育旅行が実施されています。今回は、近年注目されている再生可能エネルギーについて楽しく学び、さまざまな体験プログラムから「自ら考えて行動する力」を育むことができる施設、南相馬ソーラー・アグリパークをご紹介します！

## 復興への道を照らす再生可能エネルギー体験施設

南相馬ソーラー・アグリパーク 福島県南相馬市

南相馬ソーラー・アグリパークは、太陽光発電のしくみについて学習することができる施設です。子どもたちの成長を支援し、全国の人々と交流を行う復興の拠点として2013年3月に福島県南相馬市に完成しました。同年5月には体験学習の受入れを開始しましたがそのプログラムには子どもたちが自ら体験できる要素が数多く含まれており「自ら考えて行動する力」を育てます。2014年3月頃には、水力と風力を使った発電体験装置を設置する予定もあり、再生可能エネルギーを学ぶプログラムがさらに充実します。全国のみなさんにもぜひ訪れてほしい施設です。

### 体験プログラム①

対象年齢 小学校3年生～中学生

小学3年生～中学生までを対象としたプログラムでは、太陽光発電所と併設された最先端の植物工場を舞台に、自然エネルギーと農業をテーマとした体験学習を通して「自ら考えて行動する力」を楽しく育みます。

体験1

#### 発電研究体験

太陽光パネルの角度や向きをレバーで調節し、その発電量を記録します。発電に最適な角度や方向を理解することができます。



体験2

#### 電気自動車体験

太陽光で発電した電気を電気自動車へ充電。電気自動車に乗ったり、貯めた電気で家電製品を動かす体験もします。



体験3

#### 巡視点検体験

本物の太陽光発電所が効率良く発電するために、パネル周辺の障害物の有無や、配線の状態などを巡視点検します。



体験4

#### 植物工場見学

太陽光発電を使った植物工場での野菜の栽培について学びます。採れたての野菜を味わうことで新しい農業の可能性を感じることができます。



体験所要時間 約2時間(希望により調整可能)

受入れ可能人数 40人程度(応相談)

受入れ時期 通年

受入れ可能時間 9:00～17:00

### ●南相馬市

東日本大震災により、津波や原発事故などの甚大な被害を受けた地域です。現在は復興へ向け、震災を風化させず未来へ生かすための取組みが盛んに行われています。一千年の歴史を持つ祭典「相馬野馬追」が有名で、開催時期の7月には全国から多くの観光客で賑わいます。



仙台	東北新幹線 約100分	福島	常磐自動車道 約20分	南相馬
東京	東北自動車道 約170分	福島	常磐自動車道 約20分	南相馬
会津若松	磐越西線 約80分	郡山	東北新幹線 約15分	南相馬
いわき	磐越自動車道 約50分	郡山	東北自動車道 約30分	南相馬
	磐越東線 約90分	福島	東北自動車道 約30分	南相馬
	磐越自動車道 約60分	福島	東北自動車道 約30分	南相馬

※いわき～南相馬の一部区間では原発事故による規制のため通行できません。郡山、福島方面を迂回するルートとなります。

### 創設者の思い

一般社団法人  
福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会

代表理事 ほん がい えい じゅ  
半谷 栄寿 さん(南相馬市出身)

南相馬市小高区出身の半谷栄寿さんは、震災後の故郷への支援の仕組みとして、「体験こそ子どもたちを成長させる」という思いから、誰もが賛同する再生可能エネルギーを楽しく体験する「南相馬ソーラー・アグリパーク」を創設しました。子どもたちが自分で考え行動するための「生きる力」を学んでほしいという強い思いを持って、体験学習の先頭に立っています。



裏面に南相馬ソーラー・アグリパークのもう一つの体験プログラムについて記載しています！ぜひご覧ください！